

現代社会論専攻 博士課程前期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程前期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 現代社会の社会現象や社会問題に向けて、社会科学の基礎知識を持っている人。
- AP2 英語学術論文を吸収できる語学力を有する人。
- AP3 日本語で社会科学の議論をこなせる十分な日本語能力を有する人。
- AP4 大学学部卒業程度の社会科学的思考・判断力を有する人。
- AP5 社会科学分野への関心が高い人。
- AP6 制作物や発表等の取り組みに意欲を有する人。
- AP7 問題の本質をしっかりと理解し、口頭及び文面で適切な表現ができる人。

上記 AP1 と AP2 は筆記試験によって、AP3～AP7 は口述試験及び提出書類によって評価する。